

記者発表資料

令和5月1月24日

【賛辞の楯について】

(担当) 総務局秘書課 浅野、宍戸

(内線) 700-2000

(直通) 214-1145

【仙台市議会議長特別表彰について】

(担当) 議会事務局庶務課 須田、安藤

(内線) 700-4600

(直通) 214-6165

## 第168回芥川賞を受賞された佐藤厚志氏に 「賛辞の楯」および「仙台市議会議長特別表彰」を贈呈します

小説『荒地の家族』で第168回芥川賞を受賞された佐藤厚志氏に、仙台市長より「賛辞の楯」※<sup>1</sup>を、また市議会議長より「仙台市議会議長特別表彰」※<sup>2</sup>を贈呈します。

1 受賞者 佐藤 厚志 (さとう・あつし) 氏

2 贈呈式

日時、会場ともに、現在調整中です。決まり次第お知らせします。

3 佐藤厚志氏略歴

仙台市生まれ仙台市在住。東北学院大学文学部英文学科卒業。書店に勤務する傍ら小説の執筆を続け、平成29年、『蛇沼』で第49回新潮新人賞を受賞。令和2年、『境界の円居』で第3回仙台短編文学賞大賞を受賞。令和3年には、雑誌『新潮』4月号に掲載された『象の皮膚』が第34回三島由紀夫賞の候補となった。

※1 賛辞の楯

本市に関係の深い個人または団体で、芸術・文化・スポーツ・その他の分野における優れた活動または業績により、広く市民に感銘を与え、かつ本市のイメージアップに大きく貢献した方(個人・団体)を表彰するもの。これまで60組を表彰している。

※2 仙台市議会議長特別表彰

本市に関係の深い個人または団体で、芸術・文化・スポーツ等の分野で活動または業績が顕著であったと認められ、広く市民に感銘を与え、かつ本市のイメージアップに大きく貢献した方(個人・団体)を表彰するもの。これまで12組を表彰している。